



沢野小学校環境方針

1. 基本理念

太田市教育委員会環境方針にもあるように、21世紀は循環型社会形成の時代といわれ、消費型社会から循環型社会に適した人材が求められています。私たち一人一人が、「人間と環境のかかわり」や「豊かな自然や快適な環境の価値」について理解と認識を深め、環境に配慮した生活や責任ある行動をとる必要があります。

沢野小学校では、21世紀にふさわしい人材の育成を図るべく、「社会の変化に主体的に対応できる、人間性豊かな、実践力のある、心身ともに調和のとれた児童の育成」を教育目標として、教育活動を実践しています。

その上で、児童の関心と生活体験を軸にして、自分たちの考えや行動がこれからの地球環境に影響を及ぼすという意識を喚起し、課題に気づき解決の方法を見出す能力を育て、環境の改善や保全に主体的に働きかける態度や行動力を育てることが、学校教育目標の具体的実現につながると考えました。

次世代を担う人材の育成のため、より一層、環境教育に取り組んでいきます。

2. 基本方針

- (1) ISO14001の活動を通して、教職員及び児童・保護者の環境意識の醸成を図り、環境に配慮した学校運営と環境教育の一層の推進に努めます。
- (2) 環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ることによって、環境維持と環境汚染予防に取り組みます。
- (3) 環境関連の法律、規制、協定などを遵守し、環境配慮活動を推進します。
- (4) 環境との関わりを明確にし、環境目的および目標を定め、定期的に見直しを行うことによって、環境改善に取り組みます。
- (5) 環境方針を文書化し、教職員及び児童・保護者に対して周知します。また、職員への教育訓練を行うことにより、内容を理解、実行し、児童への環境教育に生かします。
- (6) 学校の環境教育方針を地域に公表し、地域と共に活動を進めます。

平成30年4月1日

太田市立沢野小学校 校長 吉田 和夫